



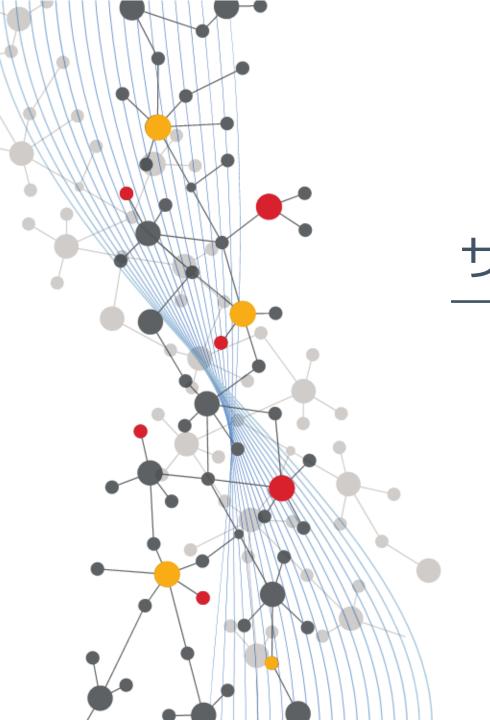
D360 - マルチモダリティ対応機能の強化と、 AI機能による社内文書との連携

2023年8月24日

サターラ合同会社 山本 博資 中島 保登

本日のアジェンダ

Time	Agenda	Speaker
10:00	冒頭ご挨拶/サターラ会社概要/D360概要紹介/Certara AI紹介	山本 博資
10:15	D360 新機能ご紹介(マルチモダリティ対応機能の強化) 社内文書との連携(Certara AI との連携)	中島 保登
10:45	質疑応答	山本 博資中島 保登
10:55	閉会	山本 博資



サターラ会社概要紹介

患者さんにいち早く新薬を届ける

What is Certara?

サターラは医薬品開発企業のパートナーとして、製薬会社様の効果的で重大な意思決定を多角的に検討し、

最善のアウトカムを得るためのサポートを提供いたします。

あらゆる医薬品開発フェーズに応じて、信頼性の高い意思決定をサポートし、

開発期間の短縮、コスト削減および患者様のためのアウトカム向上を実現します。

2014年以降の米国 FDA への90%以上の新薬承認申請において,

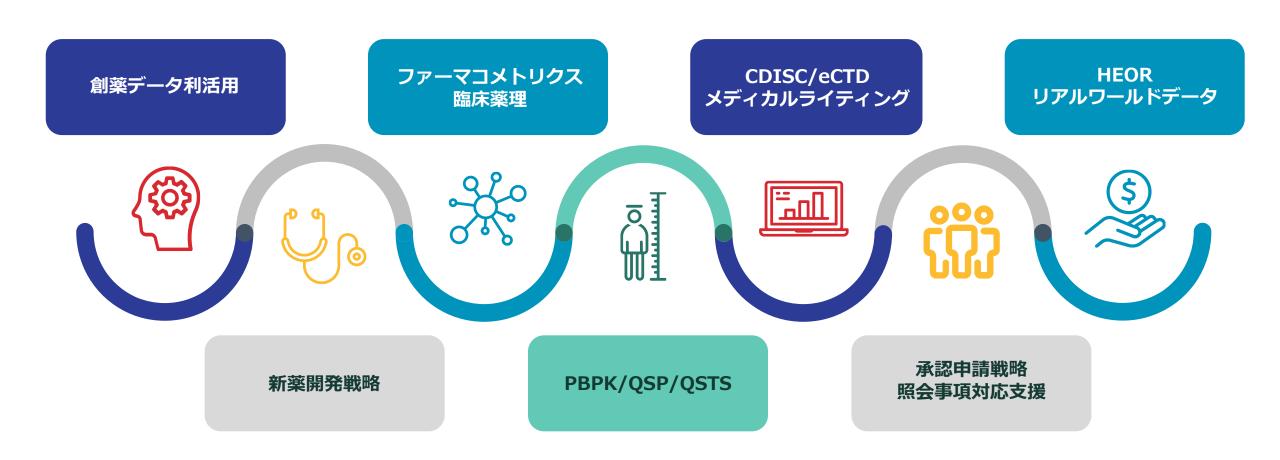
当社のバイオシミュレーションソフトウェアまたは当社のコンサルティングサービスが使われました。

統合的な 医薬品開発アプローチ レギュラトリー サイエンス バイオシミュレーション ・インフォマティクス ソフトウェア

エビデンス&バリュー &アクセス



サターラがカバーする事業領域



サターラは, 専門家チームと業界標準のソフトウェアを 活用して医薬品開発を支援しています。







9 0 2014年以降,米国FDAによる承認を受けた新薬申請*の9割に, サターラのソリューションが活用されています。

サターラが提供するソフトウェア

サターラはサイエンティフィックでレギュレーションに対応したソリューションを提供いたします









CODEx 臨床開発向け



Synchrogenix™ Writer 臨床向け



BaseCase™ Platform

マーケットアクセス向け



Certara AI (旧: Vyasa)

全領域向け



INDS 非臨床向け



Pinnacle 21™ Enterprise

承認申請向け







D360とは

D360 とは

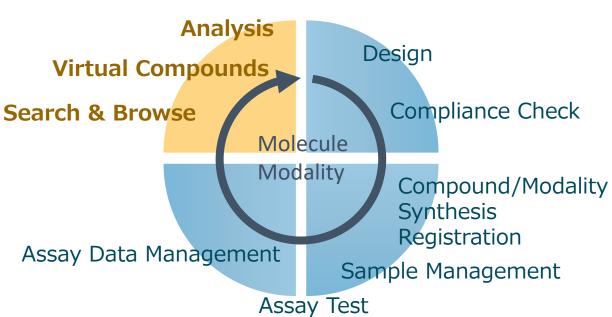
D360の役割と特長

D360

- 1. データ統合プラットフォーム 各種データソースに柔軟に接続
- 2. 統合検索参照プラットフォーム 化学構造、配列、Assayチャートを簡単に一覧
- 3. 解析・可視化プラットフォーム 様々な観点から最適な解析手法を提供

創薬研究のDMTAサイクル









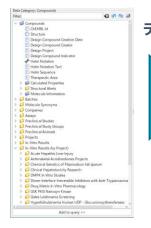


統合検索参照の特長



新しいAssayプロトコルのデータも 含めて検索してみよう

データカタログ

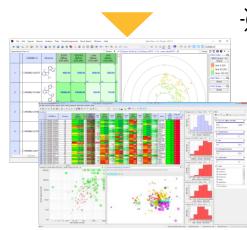




Structure	Assay 1 Assay 2 IC50 EC50		Assay Curve	
	0.5	25.5	3/4	
	1.2	30.8	2/3	

セルフサービスでのデータアクセス

- ✓ 必要なデータをユーザが選択して収集
- ✓複数のAssayデータの集計と参照
- ✓ 化学構造、配列、アッセイチャートを1つに集約
- ✓ ローカル保存のデータを追加して解析可能
 - → 共同研究などシステムに登録できないデータ なども解析が可能に



<u> セルフサービス</u>

- ・ 研究者がSQLやツール使用法の習得は不要
- ・ユーザ自身が必要なタイミングで必要情報を収集

D360 はCertara AIと連携が可能に

接続データソースの例

電子実験ノート

画像データ







様々なデータソースをCertara AIにインプット



自然言語処理

ライフサイエンス



D360の画面イメージ

	D360データ		Document A群	Document B群	病理画像 A群	
Structure	Assay 1 IC50	Assay 2 EC50	Assay Curve	タンパク質 候補	対象疾患 候補	対象画像
**	0.5	25.5	3/4	GPCR 1	Oncology1 Oncology2	
	1.2	30.8	2/3	Kinase1	Inflamation1	00
	• • •	• • •	• • •	GPCR 2	CNS1 CNS2	

Certara AIとの連携と情報の有効活用

ドキュメントタイプの情報の活用が可能に!

自然言語処理技術により、情報を適切に解釈し、 既存情報と紐づけて適確に表示

- ✓ 論文情報から必要な情報を適切に収集
- ✓ 社内ドキュメントの埋もれがちな情報を有効活用
- ✓ より効率的なスクリーニングに活用可能
- ✓ 研究情報の統合プラットフォームとしての活用



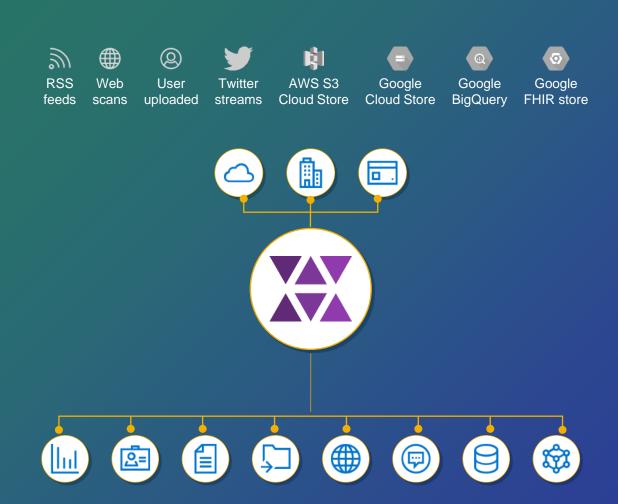


Certara AI (Vyasa)とは

Vyasa Layar

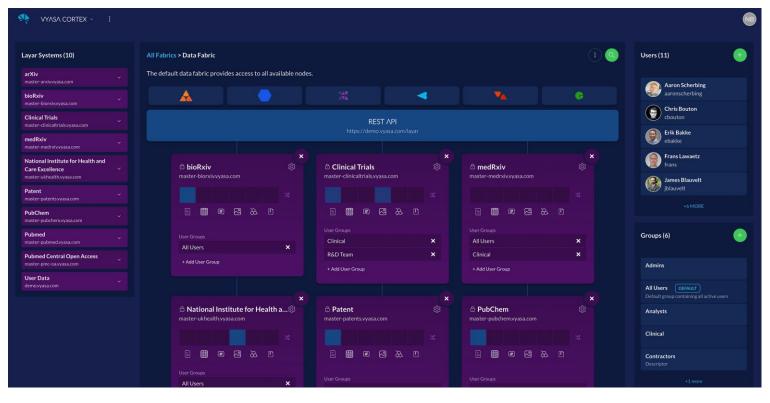
Layarデータ・ファブリックのメリット

- シングルプラットフォームでの 社内&社外データソースの統合
- 非構造化文書を簡単に検索しアクセス (PDF、注釈、イメージなど)
- 自然言語検索によるデータからの 新たな知見の発見
- 構造・非構造データセットの高度な ナレッジグラフや表形式での検索
- データソースを組織全体でセキュア かつフレキシブルな環境で利用可能



Reference Data Fabric

Certara © Reference Data Fabric は 4700万件を超える医学生物学的 文献をディープラーニングで解 析したインデックスで、毎日継 続的に更新し、科学的文献や発 表済臨床試験などに対するアク セスを拡充します。また、既存 のメタアナリシスデータセット の重要なエンティティの検索・ 抽出を拡張できる高度な分析 ツールにより利用者の研究を加 速します。



リファレンスデータファブリックの参照元文献(4700万件超)





Clinical Trials.gov















ディープラーニングによるテキスト分析

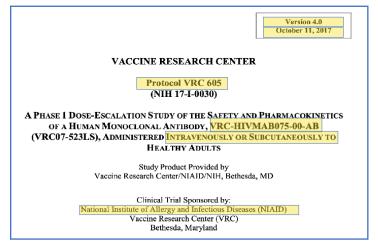
テキスト分析モデル

- Vyasaは大規模言語モデル (LLMs) を活用し高度なコンテンツ解析を可能に
- 大規模言語モデルで、文章の構造、時制、その他の文脈 を考慮し、文中の用語の関連を認識
- **固有表現抽出 (NER)** は、構造化・非構造化データから重要なエンティティを特定し知見を得ることが可能に
- 質問応答 (QA) モデルは利用者による自然言語での質問を解釈し既存の文書やデータ・ファブリックの中から答えを見つけることを可能に(抽出型 QAで、生成型QAではございません)
- 個別にラベル付けしたスプレッドシートを通して標準化 を推進するためのモデルも用意しています(分類 & 関係 抽出)

ABSTRACT

Introduction: Two studies were carried out to investigate the efficacy and safety of Juseogliflozin added to existing oral antidiabetic drugs (OADs) in Japanese type 2 diabetic patients inadequately controlled with OAD monotherapy. Materials and Methods: In the trial involving add-on to sulfonylureas (study 03-1), patients were randomly assigned to receive Juseogliflozin 2.5 mg or a placebo for a 24week double-blind period, followed by a 28-week open-label period. In the open-label trial involving add-on to other OADs; that is, biguanides, dipeptidyl peptidase-4 inhibitors, thiazolidinediones, glinides and a-glucosidase inhibitors (study 03-2), patients received Juseogliflozin for 52 weeks. Results: In study 03-1, Juseogliflozin significantly decreased glycated hemoglobin at the end of the 24-week double-blind period compared with the placebo (-0.88%, P<0.001). and glycated hemoglobin reduction from baseline at week 52 was -0.63%. In study 03-2, luseogliflozin added to other OADs significantly decreased glycated hemoglobin from baseline at week 52 (-0.52 to -0.68%, P<0.001 for all OADs). Bodyweight reduction was observed in all add-on therapies, even with agents associated with weight gain, such as sulfonylureas and thiazolidinediones. Most adverse events were mild in severity. When added to a sulfonylurea, incidences of hypoglycemia during the double-blind period were 8.7% and 4.2% for Juseogliflozin and placebo, respectively, but no major hypoglycemic episodes occurred. The frequency and incidences of adverse events of special interest for sodium glucose cotransporter 2 inhibitors and adverse events associated with combined OADs were acceptable. Conclusions: Add-on therapies of useogliflozin to existing OADs improved glycemic control, reduced bodyweight and were well tolerated in Japanese type 2 diabetic patients. These trials were registered with the Japan Pharmaceutical Information Center (add on to sulfonylurea: JapicCTI-111507; add on to other OADs: JapicCTI-111508). †

固有表現抽出



抽出型質問応答

大量のPDFからデータポイントを収集する抽出型QA

Protocol No.: CTJ301UC201 Solution for Injection Clinical Trial Protocol

Date: 16 May 2017 Ver.1.1 Supersedes: Ver.1.0

CLINICAL TRIAL PROTOCOL

A Phase II, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled Study to Evaluate the Safety and Efficacy of TJ301 (FE 999301) Administered Intravenously in Patients with Active Ulcerative Colitis

Protocol Number: CTJ301UC201

Investigational Medicinal Product: TJ301 (solution for injection), also referred to as FE

999301 and Olamkicept

Active Ulcerative Colitis Indication:

Phase:

Investigators: Multicenter, international, across Mainland China,

Taiwan, Republic of Korea and Australia

Coordinating Investigator Prof. Dr. Minhu Chen

Chair, Department of Gastroenterology and Hepatology

Vice President

The First Affiliated Hospital, Sun Yat-sen University

58 Zhongshan Road, Guangzhou, China

Prof. Dr. Stefan Schreiber Expert committee

Institute for Clinical Molecular Biology University Hospital

Schleswig-Holstein

Schittenhelmstrasse 12, 24105 Kiel, Germany

Name and Address of Sponsor: Leading Biopharm Limited

Sponsor Contact:

Yin Liu

Suite 802, OmniVision Park West Tower

88 Shangke Road, Pudong, Shanghai 201210, China

Tel: + 86 135 0178 1723

GCP Statement: This trial will be performed in compliance with GCP.

The information in this document is confidential and is proprietary to Leading Biopharm Limited. It is understood that information in this document shall not be disclosed to any third party, in any form, without prior written consent of an

authorised officer of Leading Biopharm Limited.

Leading Biopharm Limited CONFIDENTIAL

CLINICAL TRIAL PROTOCOL A Phase II, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled Study to Evaluate the Safety and Efficacy of TJ301 (FE 999301) Administered Intravenously in Patients with Active Ulcerative Colitis TJ301 (solution for injection), also referred to as FE Date: 16 May 2017 Active Ulcerative Colitis OCOL 患者さんの年齢層は? ntrolled Study to Evaluate inistered Intravenously in Prof. Dr. Stefan Schreiber I not. Dr. Secial Schieber Institute for Clinical Molecular Biology University Hospital Schieswig-Holstein Schittenhelmstrasse 12, 24105 Kiel, Germany Name and Address of Sponsor Leading Biopharm Limited 301 and Olamkicent Ym Lsu Suite 802, OmniVision Park West Tower 88 Shangke Road, Pudong, Shanghai 201210, China Tel: +86 135 0178 1723 ve Ulcerative Colitis GCP Statement This trial will be performed in compliance with GCP. enter, international, across Mainland China an. Republic of Korea and Australia Dr. Minhu Cher irst Affiliated Hospital, Sun Yat-sen University ite for Clinical Molecular Biology University Hospita swig-Holstein ig-rioistein helmstrasse 12, 24105 Kiel, German

Solution for Injection Clinical Trial Protoco

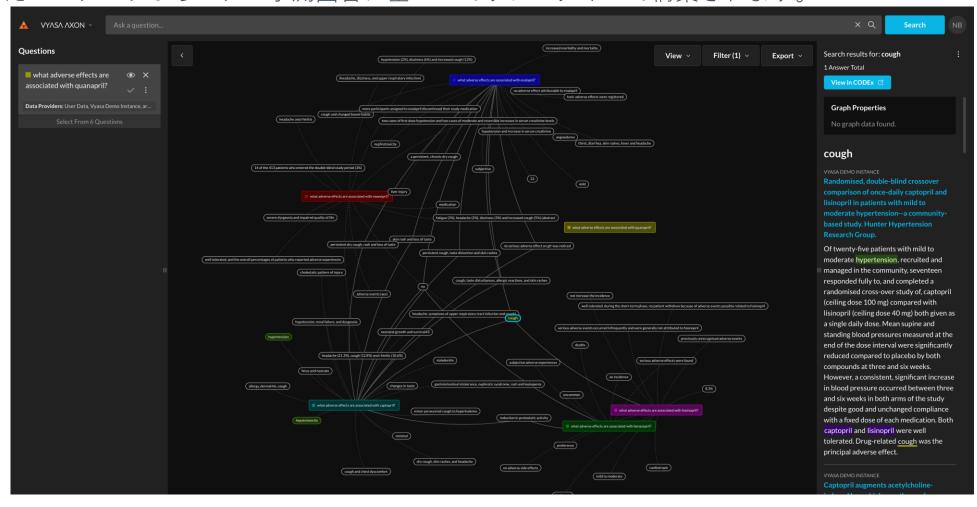
治験の適応症は?





リアルタイムのナレッジグラフ

Axon は大量のテキストに幅広い質問を投げるための自然言語の質問回答(QA)ツールです。ユーザはエビデンスノードを介して抽出された回答を調査できます。ナレッジグラフはLayarデータファブリックに接続したコンテンツからモデル予測回答に基づいてリアルタイムで構築されます。



本日のご紹介内容について

本日のご紹介内容は以下となります。

D360 新機能のご紹介

D360 と Certara AI との連携による化合物と社内文書の連携例

もし上記以外にの内容にご興味がありましたら、是非アンケートにてご希望をご記載ください。 【ご紹介内容】

- 基本的な機能のご紹介
- 低分子の解析、バーチャルライブラリの生成
- モダリティ対応、ペプチドの解析
- Certara AI ソリューションの紹介





D360 の新機能

D360 の新機能、改善要望への対応

D360 のバージョンアップは以下で対応します

【新機能・改善要望への対応】

- カスタマーステアリングコミッティー(D360導入企業の代表)からのフィードバック(戦略的方向性)
- 発展する研究ニーズと製品の将来的な安定と成長に対する Certara の視点
- 個別のお客様のリクエスト対応

【Certara製品やパートナー製品との連携強化】

- Certara の関連製品との連携
 - ✓ Certara AI (Vyasa) データファブリックソリューション Layar による社外文献、社内文書との連携と活用
- パートナー製品との連携
 - ✓ ChemAxon Design Hub との連携による DMTAサイクルの強化



D360 のバージョンアップ

D360 のバージョンアップ作業は以下で対応します

【製品サポートポリシー】

- D360 YY.0 は1月31日、YY.5 は7月31日にリリースします。
- D360 はリリース後2年間サポートします。

【バージョンアップポリシー】

• サポートバージョンからのバージョンアップにあたっては追加の費用負担は不要です。

【バージョンアップ作業】

- D360 現行バージョンのデータベースに変更(テーブル、カラムの追加等)の適用を行います。
- D360 の新バージョンをインストールします。
- D360 の新バージョンに旧バージョンの設定を適用します。
- 上記作業をTEST環境で実施し、検証後にPROD環境に同じ作業を実施します。

バージョンアップ作業に必要な時間は数時間



D360 の新機能

D360 23.5 の新機能について、

【配列ベースのモダリティ対応】

- BILN (Boehringer-Ingelheim Line Notation) 配列表記の採用
- HELM表記の改良
- Sequence Alignment Viewer の改良
- HELMサポートの更新

【ユーザインターフェース更新】

• D360アプリケーションのデザインを全面的に刷新(UIの整理を含みます)

【データ可視化】

• Spider Plot/Rader Plot フィールド

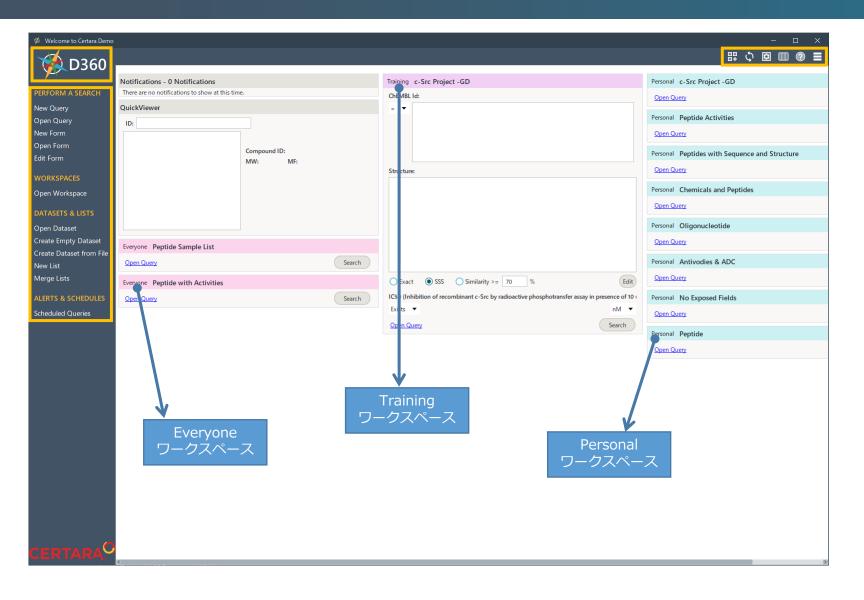
【ワークフロー改善】

• コア管理、フォーム、パフォーマンス、Save/Openダイアログなど

【管理機能・API改善】

• インストール済 Spotfire ルックアップ、TLS ポート 443 サポート、サービストークンによるアクセス制御など

D360 の新機能 - デザインの刷新 - メイン画面

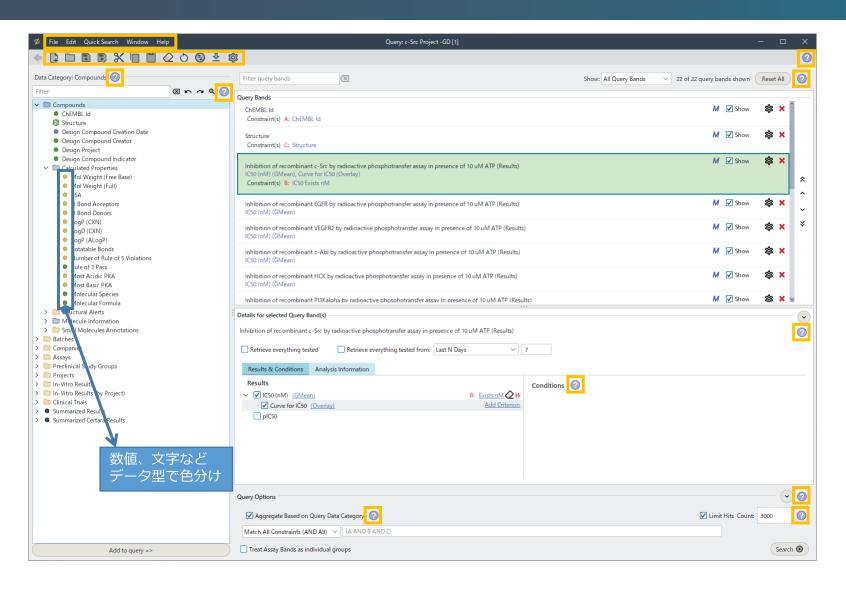


D360 メイン画面

- D360 □ゴ
 - ✓ D360 製品のロゴを刷新しました
- メニュー
 - ✓ Quick Link のメニュー項目を整理 しました
 - ✓ アイコンを更新しました
- クエリタイトルバーの色
 - ✓ ワークスペースによりクエリタイトルバー を色分けしました



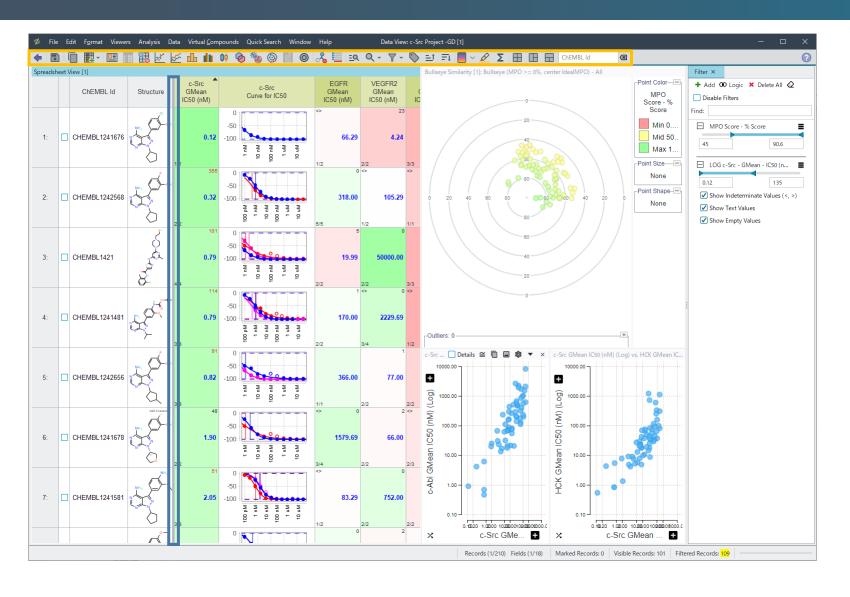
D360 の新機能 - デザインの刷新 - クエリ設定画面



D360 クエリ画面

- メニュー
 - ✓ メニュー構成を整理しました
 - ✓ アイコンを整理しました
- データカタログ
 - ✓ アイコンを更新しました
 - ✓ データ型により色分けしました
- ヘルプ
 - ✓ 各機能のヘルプへのリンクを設けました

D360 の新機能 - デザインの刷新 - 解析画面

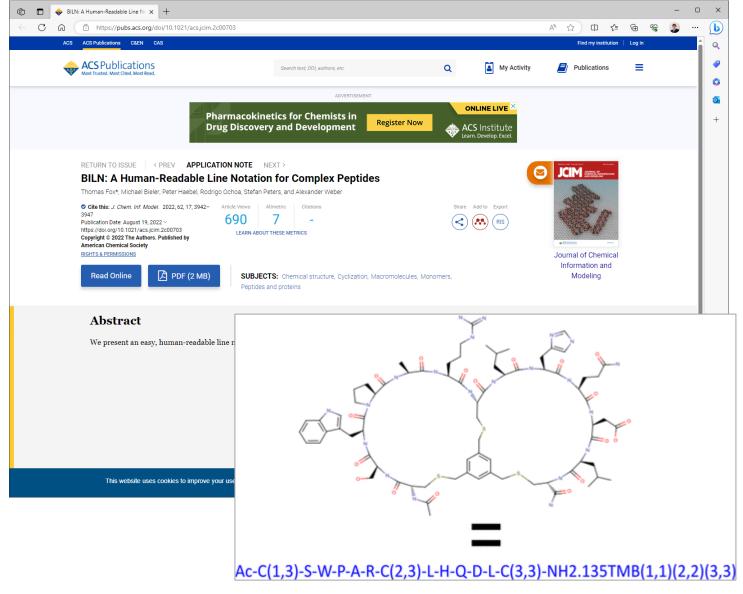


D360 解析画面 (スプレッドシート)

- メニュー
 - ✓ アイコンを更新し、ツールバー構成を 整理しました
- ・ スプレッドシート
 - ✓ 固定カラムとの境界を明確にしました



BILN 表記の採用



BILN 表記採用の経緯

(BILN: Boehringer Ingelheim Line Notation)

• 従来の配列表記

- ✓ FASTA: 読みやすいが、非天然モノマーや分岐ペプチド、環状ペプチドなどの表現ができない
- ✓ HELM:非天然モノマーや分岐ペプチド、環状ペ プチドなどが正確に表現できるが、読みづらい

D360 の配列表記

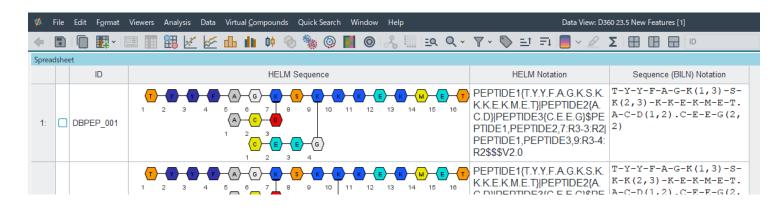
- ✓ D360は独自の配列表記法を採用し、v22.5 から分岐ペプチド、環状ペプチドの表記に対応し てきました
- ✓ D360 v23.5 では公開された標準表記である BILNでの配列表記し、読みやすさを向上すると ともに、配列アラインメントへの組み込み機能を 提供します

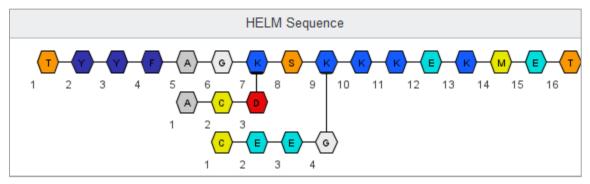
Reference:

Thomas Fox, Michael Bieler, Peter Haebel, Rodrigo Ochoa, Stefan Peters, and Alexander Weber, Journal of Chemical Information and Modeling 2022 62 (17), 3942-3947



配列表記 - スプレッドシート





[HELM]

PEPTIDE1{T.Y.Y.F.A.G.K.S.K.K.K.E.K.M.E.T}|
PEPTIDE2{A.C.D}|
PEPTIDE3{C.E.E.G}\$
PEPTIDE1,PEPTIDE2,7:R3-3:R2|
PEPTIDE1,PEPTIDE3,9:R3-4:R2
\$\$\$V2.0

[D360 Sequence (BILN)]

T-Y-Y-F-A-G-K(1,3)-S-K(2,3)-K-K-E-K-M-E-T. A-C-D(1,2). C-E-E-G(2,2)

D360 での配列の取り扱い

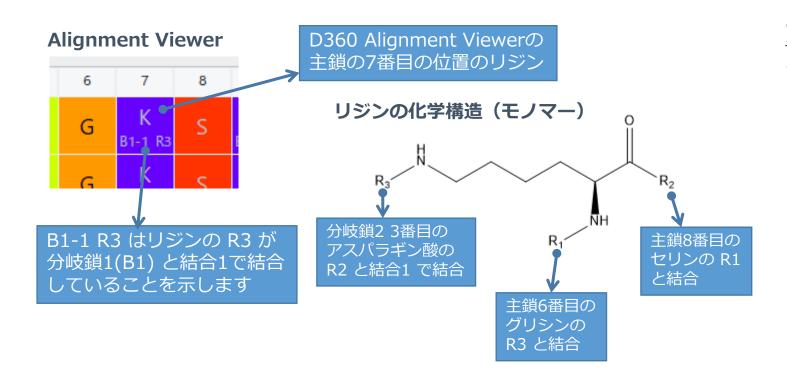
- D360 で取り扱う配列
 - ✓ HELM
 HELMのテキスト表記から描画できます
 - ✓ D360 Sequence (BILN) 配列の Alignment や Similarity の評価に 利用します (HELMから変換できます)

D360 Sequence を BILN で表記することで 読みやすくなります

お手持ちのデータがシンプルな核酸/アミノ酸配列 でも D360 Sequence に変換し解析に利用 頂けます

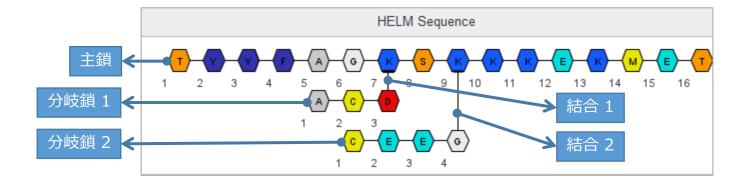


配列表記 - アラインメント結果



アラインメント結果の表記

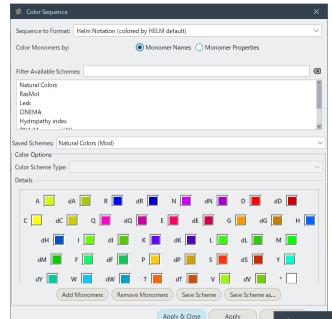
- 分岐鎖を含むペプチドのアラインメント結果 は分岐箇所のモノマーに情報を表示します
 - ✓ アラインメント結果は、主鎖、分岐鎖を切り替えて表示します
 - ✓ 分岐箇所のモノマーには、どの鎖と、どの結合で、 どの結合位置で結合するか表示されます



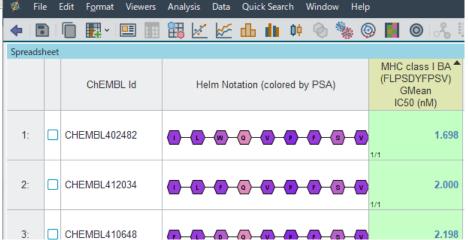


HELM描画の改良

配列の配色設定画面



HELM 配列の PSA での配色例



HELM表記の色付け

• モノマーの配色

✓ ナチュラルカラーの配色で、D体とL体について 異なる色を設定できます(デフォルトでは同色)

• プロパティによる配色

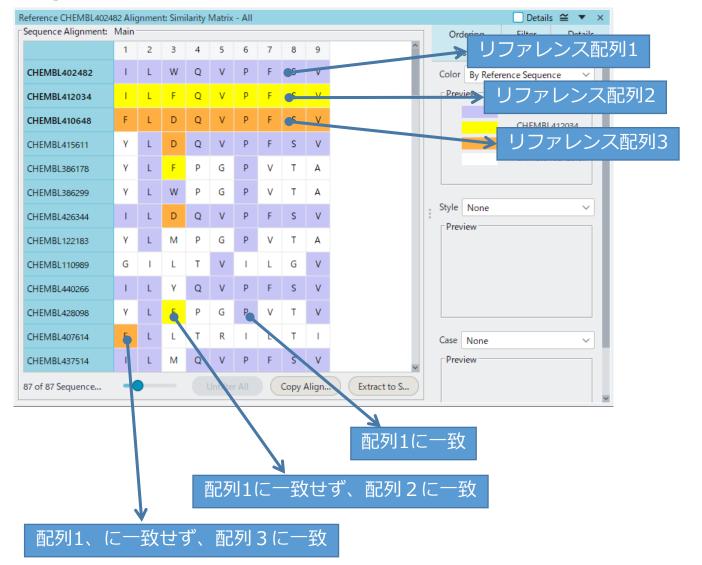
HELM表記の配色にモノマープロパティが利用 可能になりました

- √ Side Chain H-bond Donor/Acceptor
- ✓ Side Chain Min/Max bond path to H-bond Donor
- ✓ Side Chain Min/Max bond path to H-bond Acceptor
- √ Side Chain Rotatable Bonds
- ✓ Monomer Polar Surface Area
- ✓ Monomer AlogP
- √ Side Chain Weight
- √ Side Chain Volume



Alignment 結果表示の改良

Alignment 結果表示例(リファレンス配列での配色例)



Alignment 結果の改良

- 複数のリファレンス配列との一致
 - ✓ 従来は1つのリファレンスと同一のモノマーのハイライトに対応していました
 - ✓ 複数のリファレンスを指定したモノマーのハイライト に対応しました

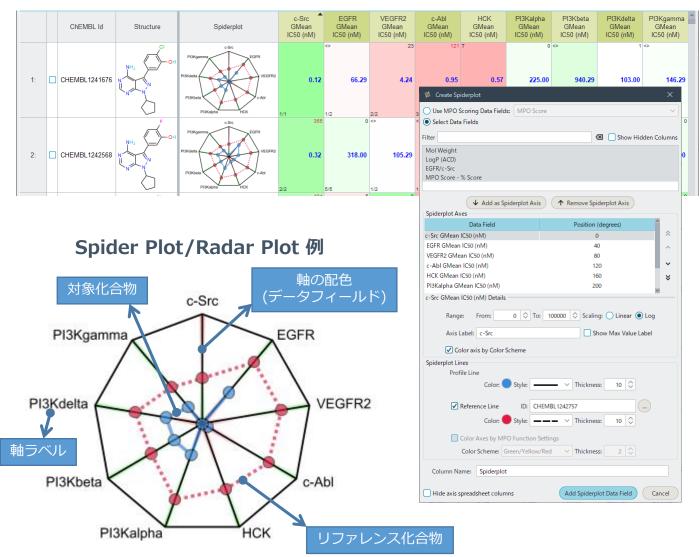
・ 配列の配色ルール

- ✓ 配列 1 に一致するモノマーは、配列 1 の配色
- ✓ 配列 1 に一致せず、配列 2 に一致するモノマーは、配列 2 の配色
- ✓ 配列 1、2に一致せず、配列 3に一致するモノマーは、配列 3の配色



データ可視化 - Spider Plot/Radar Plot

Spider Plot 表示例(スプレッドシート)



可視化機能の追加

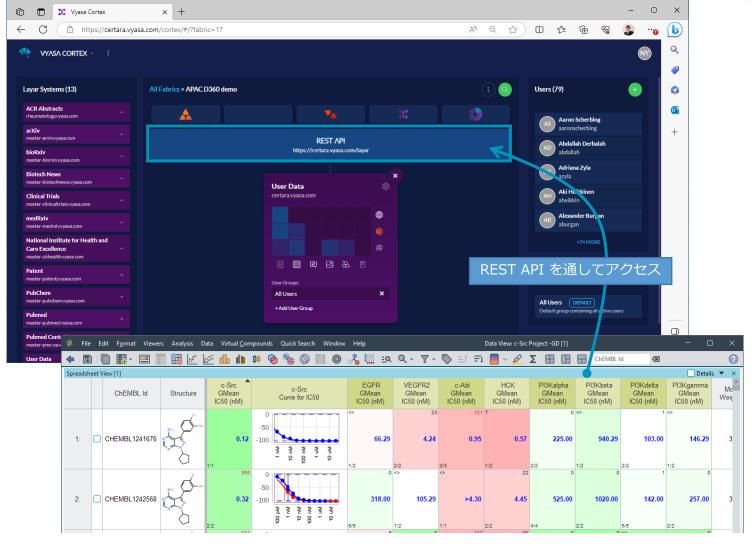
- Spider Plot/Radar Plot を追加
 - ✓ ターゲット/オフターゲットのアッセイプロファイルを 確認しやすくなります
- Spider Plot/Radar Plot の設定
 - ✓ 軸の範囲、Linier/Log スケール設定
 - ✓ 軸ラベル
 - ✓ リファレンス化合物のプロファイル表示
 - ✓ 軸の配色(データ列の配色を適用)



D360とCertara AIとの連携

D360 と Certara AI の連携

Data Fabric の設定画面



Certara AI との連携方法

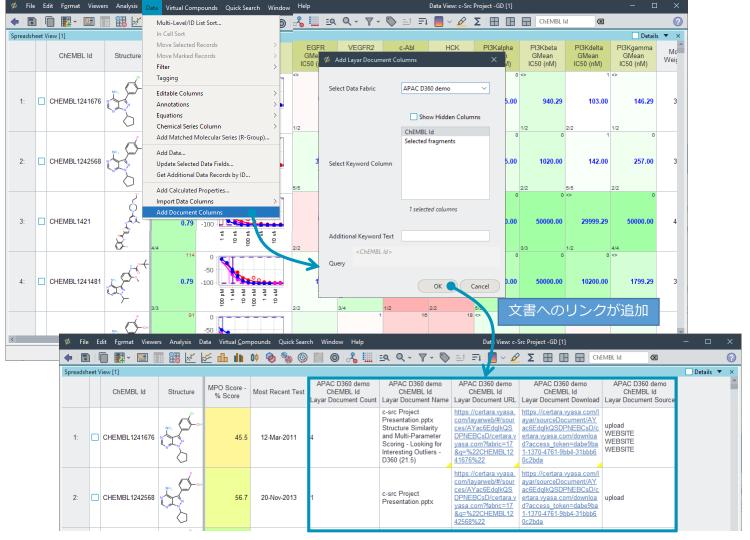
- Data Fabric の設定
 - Certara AI は多様なデータソースに接続し、AI による表現抽出を行い、関連付けて利用できます
 - ✓ PDF や Power Point で作成した報告書類
 - ✓ Excel で作成したサマリテーブル
 - ✓ 測定データ など
- Data Fabric の利用
 - REST API を通して D360 から Data Fabric にアクセスし、関連情報を収集します
 - ✓ Data Fabric から化合物IDなどの紐づけ情報 を元に関連する情報を D360 に抽出しリンクを 生成します
 - ✓ リンクから必要情報にアクセスします

実際の画面でご紹介します



D360 から Data Fabric へのアクセス

D360 検索結果 (スプレッドシート)



Data Fabric へのアクセス

- Document Column の追加
 Document Column の追加操作で関連文書へのリンクを取得できます
 - ✓ 対象のデータファブリックを指定
 - ✓ キーワードのカラムを指定
- ・ 文書へのリンクの取得

Document Column 追加を行うと文書へのリンクを取得できます

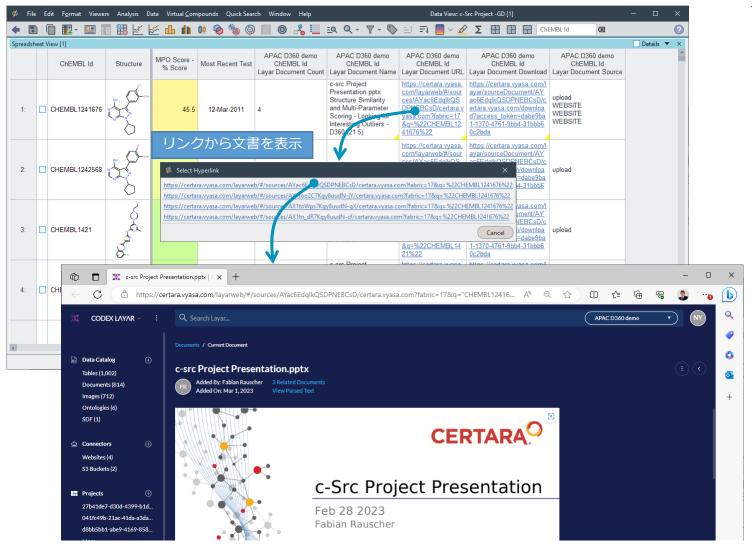
- ✓ 文書数、文書名
- ✓ 文書へのリンク
- ✓ 文書ダウンロードのリンク
- ✓ 文書ソース

このデモ環境の設定は一例です



D360 から文書へのアクセス

D360 検索結果 (スプレッドシート)



D360 から文書へのアクセス

文書リンク

文書リンクをダブルクリックすることで、文書にアクセ スできます

✓ 複数の文書があるときは対象文書を選択します

・ 文書の表示

Data Fabric のインターフェース Layar で文書を表示します

このデモ環境の設定は一例です



本日のご紹介内容について

本日のご紹介内容は以下となります。

D360 新機能のご紹介

D360 と Certara AI との連携による化合物と社内文書の連携例

もし上記以外にの内容にご興味がありましたら、是非アンケートにてご希望をご記載ください。 【ご紹介内容】

- 基本的な機能のご紹介
- 低分子の解析、バーチャルライブラリの生成
- モダリティ対応、ペプチドの解析
- Certara AI ソリューションの紹介











CERTARA®

お問合せ

担当営業:山本 博資(やまもと ひろもと)

メールアドレス: <u>hiromoto.yamamoto@certara.com</u>

携帯電話:080-4780-7770